



# いわきの子

岩城小学校  
学校便り  
第55号  
R6.1.19  
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

## 全校書き初め会



1月16日（火）の3校時は、全校書き初め会でした。この行事は、「日本の伝統文化である書き初めを通して書写に対する興味・関心を高め、字配りに気を付けるなど、学んだことを日常に活かそうとする態度を育てる」ことをねらうものです。

当日は放送を使用してはじめの会を行い、平安時代から伝わっている書き初めについて簡単に私がお話をしました。その後、「春の海」のBGMが流れる中、今年の恵方東北東に体を向け、3年生「友だち」、4年生「明るい心」、5年生「新しい風」、6年生「将来の夢」の課題に向き合いました。1・2年生も硬筆に取り組みました。校舎内がシーンと静まり返り、張り詰めた空気の中で子どもたちが集中して一筆一筆ていねいに作品を仕上げていました。中には「緊張する～」とつぶやいてがんばる姿もありました。毛筆は1学年上がると筆遣いに上達がみられその成長に感心させられます。低学年でも出来上がった作品を見比べて、どれを清書にして提出するか考えている姿が見られ、その真剣な取り組みをうれしく思いました。



子どもたちが心を込めて書き上げた作品は、ただ今校内に展示中です。

1・2年生の作品は教室前のスペース、3年生以上の作品はランチルームです。

1月いっぱい展示していますので、放課後などの時間に子どもたちのがんばりを、ぜひ見いらしてください。

## 家庭学習ノート展示会

今週いっぱい玄関ホールには、1年生から6年生まで全員の冬休み家庭学習ノートが展示されました。休み時間になると、他の学年のお友達のノートを手にとって開いて見ている子どもたちが見られました。

1冊びっしり学習して2冊目も添えられているものもあり、休み中の子どもたちのがんばりが見受けられました。問題などをやりっぱなしでなく、丸付けして間違い直しをして青丸を付けるところまでできているのは正しい内容が身に付いていくと思います。“人間は忘れる生き物”といわれますので、これまで学んだ基礎・基本をしっかりと定着できるよう、自分を高めるために毎日の積み重ねを大切にしてほしいです。



継続は  
力なり!



## P T A 役員 の 選 出 に つ い て

今年度も規約に基づいて、来年度のP T A役員の出選が始まりました。立候補については1月23日(火)まで受付となっています。

本校のP T A役員は各学年から4名選出され、それぞれ総務・教養・広報・環境保健の4つの部に所属します。4月に配付した総会資料「令和4年度P T A事業報告」にもありましたが、総務部(あいさつ運動、学年レク企画、学校行事等の補助)、教養部(運動会・旧藩際等の補助)、広報部(年2回の広報発行)、環境保健部(運動会補助・窓拭き作業)が主な活動となっています。ここ3年間はコロナ禍のために会員一同が集まったの事業はほとんど中止となっていました。徐々に復活させることができると思います。また、来年度は10周年記念事業を計画していますので、例年とは異なる動きになりそうです。P T A三役となると、年3回の学校運営協議会や小・中合同P T A等の会議への出席を求められます。

しかし、当然どれも都合の付かない場合には代理を立てるなどしながら、役員全体で協力してきています。子どもたちのためにできることにみんなで協力して取り組んでいきませんか。プラス思考で取り組むことが楽しい活動ややりがいにつながっていくと思っています。

保護者の皆様、ご協力よろしくお願ひいたします。

## 「書き損じはがき」のご協力を

秋田県P T A連合会の事業として、「書き損じはがき」の拠出運動への協力をお願いしておりました。

書き損じはがき(年賀はがき・普通のはがき)、古い未使用のはがきが対象になります。今月いっぱい受け付けておりますので子どもさんに持たせていただければと思います。よろしくお願ひいたします。



\*\*さんの「魚たちの冒険」には、かわいらしい海の生き物がいっぱい!

